

# 経理業務効率化のポイント！ リミットまで約1年のインボイス制度も 電子帳簿保存法も対応できていますか？

2022.7.14日 (木) 13:00~14:00 (オンライン開催)

電子帳簿保存法における電子データ保存の義務化の猶予期間が2023年12月まで設けられ、インボイス制度も2023年10月から施行されることが開示されました。しかし、企業内における対応が進んでいないのが現状となっております。対応が進まない主な理由は、「インボイス制度そのものが分からない」、「電子データの保管方法が分からない」といったことや、経費精算システムへの個別対応や法対応されたクラウドサービスの選定基準が分からないといった理由があげられます。これらの課題を解決し、更には複雑な経理業務の効率化をご紹介しますセミナーとなります。

## プログラム

参加費無料・事前登録制

①	経理業務における効率化のポイントとは 富士ソフト株式会社
②	インボイス制度対応のポイントを絞って解説！ ファーストアカウンティング株式会社
③	請求書支払業務のDXを実現するConcur Invoiceのご紹介 株式会社コンカー
④	変化する経理業務の自動化を実現するBlue Prism Blue Prism株式会社
⑤	経理業務の入カレス、承認レスへ向けた富士ソフトの取り組み紹介 富士ソフト株式会社

このような課題をお持ちの方におすすめです。

- ・電子帳簿保存法、インボイス制度に関わる責任者、ご担当者様
- ・DX推進に関わる責任者、ご担当者様
- ・経理部門、情報システム部門の責任者、ご担当者様

## お申し込み方法

以下のWebサイトからお申込下さい

<https://www.fsi.co.jp/webinar/solution/220325.html>

<https://www.fsi.co.jp/webinar/solution/220714.html>